

令和 7 年 6 月 9 日作成
青森県警察本部
生活安全部人身安全対策課
少年対策室

【検討事例 1】

乙（15歳）は、SNS で知り合った甲（19歳）から「裸の画像送って」などとメッセージが送られてきたが、送った画像が流出するのではと不安になり断った。

しかし、その後も甲から「お願い」「誰にも送らないから送って」などとメッセージがしつこく送られてきたため、怖くなり親に相談した。

【検討事例 2】

乙（16歳）は甲（23歳）とSNSで知り合い、自分の相手をしてくれる甲に好意を抱いており、自身の個人情報を教えたり裸の画像を送ったこともあった。

ある日、甲から「乙の裸の画像送って」とのメッセージが送られてきたが、乙はこれ以上は送りたいくないと考えていたところ、甲からさらに

- ・検討1「送らなきゃ学校にばらす。」
- ・検討2「〇〇に住んでるんだよね」
- ・検討3「さっさと送ってくれない？」
- ・検討4「みんなこのくらい普通にやってるから大丈夫」
- ・検討5「いつも話聞いているし、そのくらいしてくれていいんじゃない？」
- ・検討6「俺のことを好きなら送ってよ。」
- ・検討7「送ってくれたらお金あげるよ。」

とメッセージが送られてきたため、家族に相談した。

（実際は、乙は甲に画像を送ってしまい、その後乙のSNSのフォロワーに拡散された。）

【検討事例 3】

乙（16歳）は性的な好奇心が強く、SNS上で甲（30歳）と知り合い、性的な内容のやりとりをするようになった。

ある日、甲から「胸見せてー」「送って」などとメッセージが送られたが、その後は甲からの要求行為はなかったため、画像を送ることはなかった。

【検討事例 4】

乙（16歳）は、甲（25歳）に好意を抱いており、甲も乙から好意を向けられていることには気がついていたが交際する意思はなかった。

甲は乙から向けられる好意を利用しようと考え、乙に対し「乙の自慰行為 見たいから撮って送って」などとメッセージを送り、乙も甲の気を引くために自身の自慰行為動画を送ろうとした。